

ごとう通信

第 309 号

令和 8 年 9 月 1 日

まだまだ暑い日はありますが、季節とはよくできたもので、なんとなく夏が終わる気配は感じます。最近気づいたのは、夕方の空気感です。気温が高い時間帯は全く感じませんが、夕方、少し気温が下がってくると夏の終わりを感じます。ただ、日中の気温が高い日はこれからも続くでしょうから、油断しないようにしましょう。

先月、久々に高校の同窓会に参加してきました。何といってもみんな還暦ですから。個人的には10年ぶりの参加でした。

自分自身には決まった定年がないので、「まだまだ」と思っているの

ですが、サラリーマンの方たちが「定年まであと数年」という話を聞き、第二の人生を考えていく年齢なのだなあと痛感しました。

私たちが在籍していた頃の母校は、「公立の進学校」を目指し、優秀な同級生や素晴らしい教員の方も多かったのですが、今では：残念。少子化と立地条件の悪さ、そして学区制撤廃の影響も重なって不人気校になっているようです。いつまでも母校なので少し寂しいです。

私は大学入学時に故郷の広島を離れたので、同級生でも顔を忘れている方が多かったのですが、「同じ校舎に通っていた初対面の人（実際は会っているは



ず」だけでも十分に楽しめました。逆に、卒業以来会っていなかった親友が東京にいたことも判明。そして残念ながら亡くなった人もいました。会いたい人には、会える時に会っておかなくてはならない年齢だと痛感しました。

ライブとハーモニカ

先日、25年来の友人のギタリスト、ウエキ弦太君のライブに行ってきました。25人ほどで満席になる小さな会場でしたが超満員。本当に素敵な空間と時間でした。

実はそのライブに行ったもう1つの目的が、共演のハーモニカ奏者、八木のぶおさんの演奏を聴くことでした。初めて演奏を聴いたのは15